

中でも外でも使える
ワイヤーラック
折りたたみ式

組立・取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で正しくお使いください。また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

2024年3月7日

品 名	中でも外でも使えるワイヤーラック 折りたたみ式3段
J A N	4550583413538
製品寸法	約652×329×990 mm
製品重量	約8.8 kg
用 途	屋内・屋外収納家具
耐 荷 重	最上段 約7 kg 中 段 約10 kg 最下段 約10 kg
材 質	本体: 金属(鋼) 脚カバー: ナイロン ストッパーキャップ: ポリ塩化ビニル
表面加工	本体:めっき(溶融亜鉛)
原 産 国	中国

ご使用方法

移動について

- 移動させる際は、収納物を取り除いてから帆立の上部を持ち、ひきずらずに移動させてください。収納したまま移動させると、本体や収納物破損、またケガをするおそれがあります。
- 製品を折りたたんで移動させるときは、各棚と、帆立をはがしやすいテープなどで固定してから、帆立上部を持って移動させてください。

廃棄について

- 廃棄の際は、居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。

お手入れ方法

保守・点検

- 各部にゆるみがないか定期的に点検し、ゆるみははじめたらしっかり締め直してください。ゆるんだまま使用すると、ケガや破損のおそれがあります。
- 害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大するおそれがあります。

お手入れ方法

金属部のお手入れ

- 毎日のお手入れはやわらかい布で乾拭きしてください。
- 汚れのひどい時は、3～5%に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよくふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。

お問い合わせ先

製品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様相談室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

お客様相談室でんわ

0120-14-6404

重要なお知らせ(安全上のご注意)

ここに示した警告・注意事項はお使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。

してはいけない「禁止」の内容です。

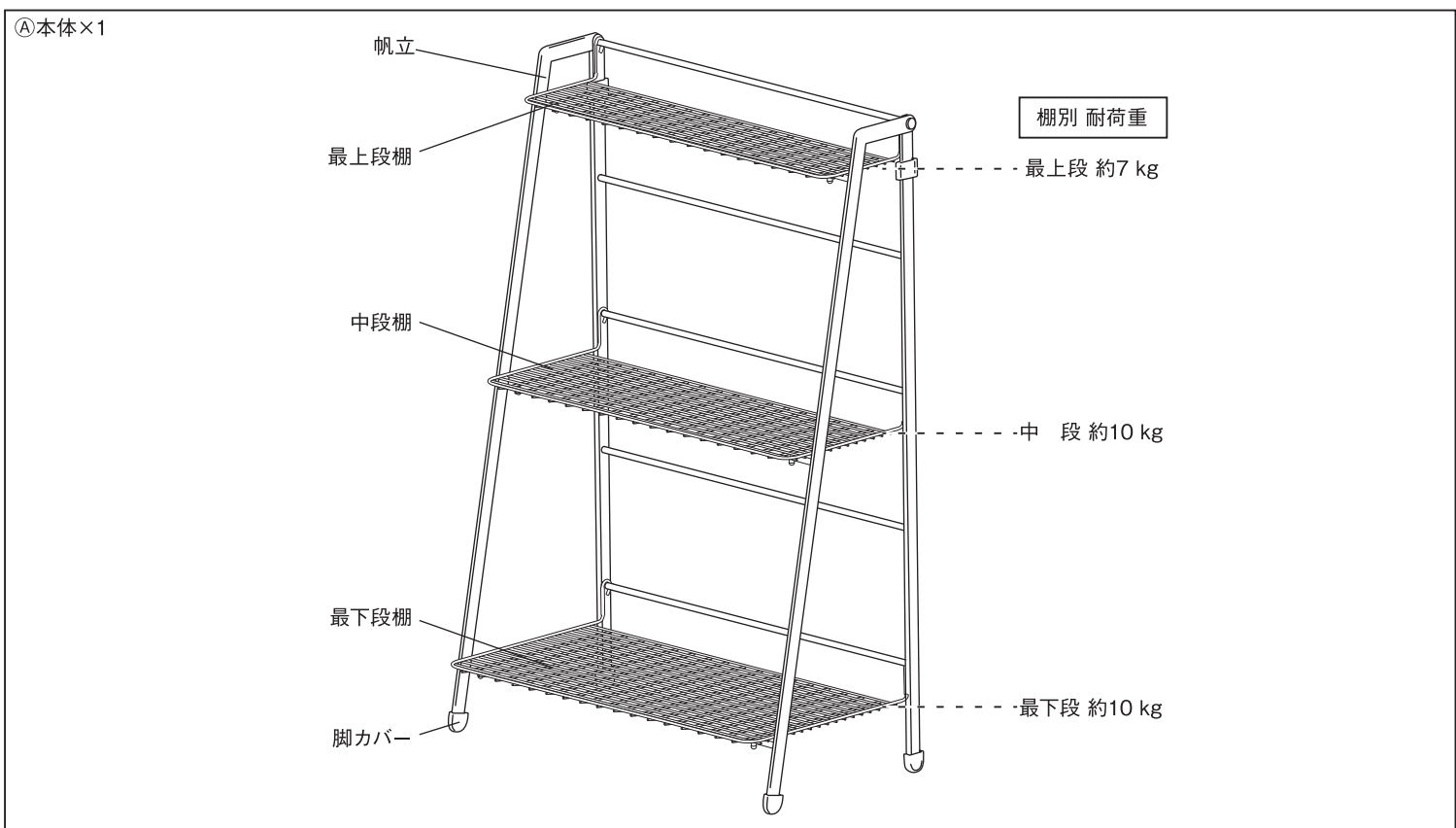
！ 実行しなければならぬ内容です。

⚠ 警告	死亡や重傷などに結びつくおそれがあるもの
禁止 行う	●お子さまに製品に登る、ぶら下がるなどさせないでください。転倒や破損、ケガをするおそれがあります。 ●保護者の目の届かない場所で、お子さまだけで使用させないでください。思わぬケガの原因となります。 ●製品の上に立ったり、飛びはねたり、踏み台代わりに使用したりしないでください。バランスをくずし転倒、製品の破損によりケガをするおそれがあります。 ●製品に寄りかからないでください。棚がはずれ、収納物が落下するなどして、ケガや製品破損のおそれがあります。 ●製品の上部のみに片寄って収納しないでください。バランスがくずれて倒れ、ケガをするおそれがあります。 ●耐荷重を超えて物をのせたり、耐荷重内でも一部に片寄ってのせたりしないでください。変形や破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。
！ 行う	●重いものは一番下の棚に収納してください。製品の安定性が向上し転倒しにくくなります。

⚠ 注意	傷害を負う可能性や物的損害が生じるおそれがあるもの
禁止 行う	●製品の上部のみに片寄って収納しないでください。バランスがくずれて倒れ、ケガをするおそれがあります。 ●修理や改造はしないでください。製品の強度が弱くなり、ケガをするおそれがあります。

⚠ 注意	傷害を負う可能性や物的損害が生じるおそれがあるもの
！ 行う	●棚可動時、手や指が可動部や隙間に触れないようにしてください。指や手がはさまれて、ケガをするおそれがあります。 ●平らで安定した場所に設置してください。不安定な場所での使用は、製品のゆがみ、破損の原因になることがあります。
お願い(その他 注意)	
●衣類やタオル類は直接収納しないでください。製品の素材特有の臭いが移る場合がありますので、臭いが移らない袋などに入れてから収納してください。 ●壁から少し離して設置してください。空気の滞留や壁側の結露を防ぎ、カビの発生防止になります。また、壁に直接触れないことで、壁紙の変色防止にもなります。 ●組み立ての際は、手袋などをつけて作業してください。思わぬケガの防止になります。	

パーツリスト・各部の名称



組立方法

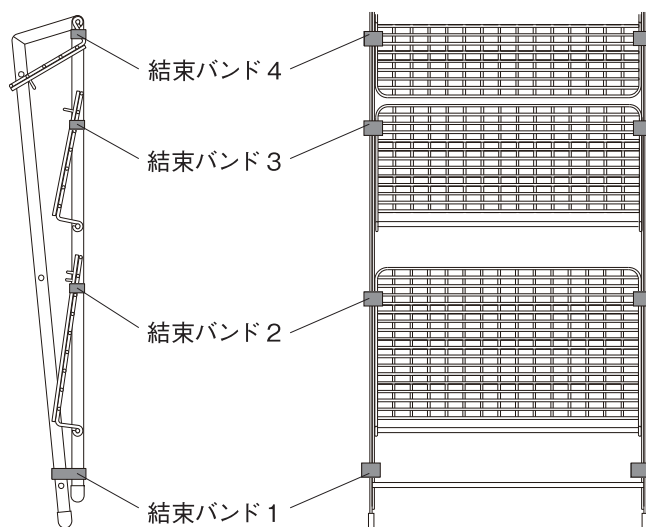


注意

- ❶ 組み立ては、大人2人以上で行ってください。1人で作業すると、転倒や破損、床をキズつける、ケガの原因となります。
- ❷ 組み立て時は、組み立てに必要なスペースを十分に確保し、敷物を敷いてください。床や既存の家具のキズ防止になります。

1

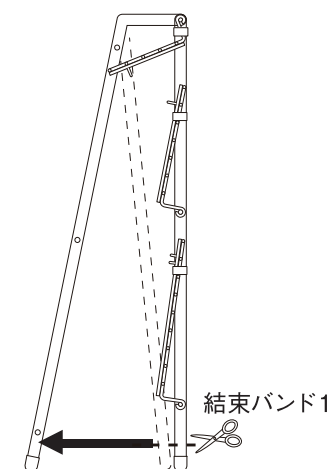
下図のように製品に結束バンドで留められた状態のまま、包装箱から取り出してください。



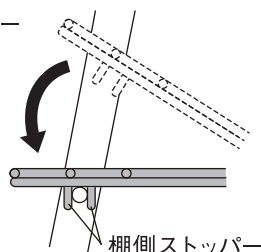
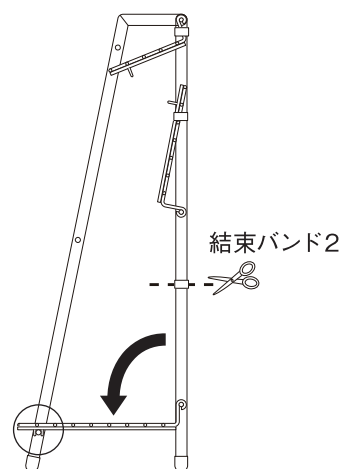
2

下の棚からセッティングして完成です。

- ❶ **結束バンド1** を切り、本体が安定するところまで手前側の帆立を開いてください。
- ❷ **結束バンド2** を切り、最下段の棚を前に倒し、ストッパーに取り付けます。
- ❸ **結束バンド3** を切り、中段の棚を前に倒し、ストッパーに取り付けます。
- ❹ **結束バンド4** を切り、最上段の棚を背面側からストッパーまで回し置いてください。

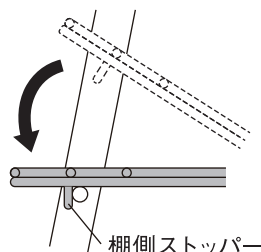
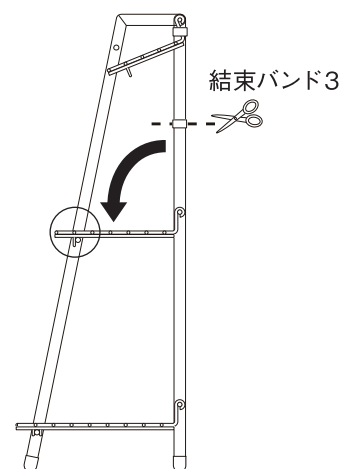


最下段
ストッパー



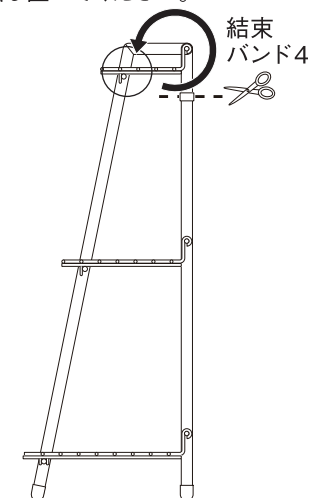
最下段の棚の取り付け

帆立のストッパーを2本の棚側ストッパーではさむように取り付けしてください。



中段・最上段の棚の取り付け

帆立のストッパーの手前に棚側のストッパーがくるように取り付けしてください。



塗装について（溶融亜鉛めっき加工が施されています）

- 溶融亜鉛めっき加工は、スチールの腐食（赤サビ）を抑制するもので、腐食を完全に防止するものではありません。ご使用の環境や年数により腐食が進行する場合があります。
- スチールの上から、溶融亜鉛めっき加工を行っています。こする、ぶつけるなどすると亜鉛皮膜がはがれ、サビや劣化の原因となります。
- 溶融亜鉛めっきの特性上、雨や湿気によって亜鉛が酸化すると表面に白い粉が付着する場合があります。ご了承ください。

お願い
(その他 注意)

- 上記の手順通りに棚をセッティングしてください。この手順でセッティングしないと、棚が正しい位置に配置できません。